

令和4年度 沖縄県立知念高等学校 学校評価のまとめ

1 評価実施期間

- ・生徒、職員、保護者…令和5年2月6日(月)～令和5年2月15日(水)
- ・学校関係者……………令和5年3月1日(水)～令和5年3月10日(金)

2 回答率

職員 (83.0%) 学校関係者 (62.5%) 保護者 (40.6%) 生徒 (81.2%)

3 各評価の考察

(1) 職員による評価について

①評価は11分野36項目。

「教育目標」「教育計画」「各教科・科目指導」「特別活動」「生徒指導」「進路指導」「健康・安全指導」「図書・視聴覚」「環境美化」「研究・研修」「家庭・地域」

②評価の高い項目…「達成した」と「ほぼ達成した」を合計した上位6項目。

9	【特別活動】本校の生徒会活動は充実していて活発である。	100.0
12	【生徒指導】私は授業と休み時間のけじめをつけさせる指導を行っている。	100.0
14	【生徒指導】本校はいじめの対処方針や指導計画を明確にしている。	100.0
16	【生徒指導】本校はいじめが生じた際に、学校全体で組織的に迅速に対応する体制が整備され機能している。	100.0
17	【生徒指導】学校は人権意識(偏見や差別がないこと)の向上に努めている。	100.0
23	【健康・安全指導】本校は保健指導や健康相談が充実している。	100.0

36項目の設問のうち上記6つの設問は肯定的な回答がいずれも100.0%であった。今後も指導の継続と充実を図っていきたい。また設問14,17については、本校におけるいじめ対策とトラブルが起きた時の対応については、職員との連携が図られ迅速に対応ができていると評価が高かった。また、人権や健康意識の向上に対する取り組みや相談体制についても評価が高かった。今後も継続して生徒が安心して過ごせる学習環境作りに努めたい。

③評価の低い項目…「達成していない」と「あまり達成していない」を合計した下位5項目。

21	【進路指導】私は宿題を与える等、家庭学習の習慣化を図る努力をしている。	21.8
25	【安全指導】私は「危機管理マニュアル」を理解し、いつでも適切に対応できる。	20.0
2	【教育計画】本校は行事が精選され、有意義な行事が行われている。	12.7
32	【環境美化】本校の施設・設備は充実している。	12.7
4	【教育計画】本校の内規は十分に整備されている。	10.9

最も評価が低い項目は21.8%の設問21である。生徒の学習習慣の弱さは、例年課題として取り上げられており、今後とも継続的に取り組む必要がある。また設問25のマニュアルの周知が不十分としている回答が多く、実践的な取り組みを含め早急な取り組みが必要である。学校行事については生徒の意見を汲み取りつつ検討したい。施設・設備等の教育環境、内規の整備については担当係と連携し取り組む必要がある。

(2) 生徒アンケートについて

①評価は7分野30項目。

「教科指導」「進路指導」「生徒指導」「図書・視聴覚」「環境美化」「諸活動」
「家庭連携」

②評価の高い項目・・・「そう思う」と「ややそう思う」を合計した上位5項目。

22	【図書視聴覚】図書館は図書資料が充実していて、利用しやすい。	93.7
1	【教科指導】先生は、わからないところを丁寧に教えてくれる。	92.9
20	【生徒指導】本校には、いじめや暴力行為がない。	92.9
16	【生徒指導】身なり指導や遅刻の指導が徹底している。	92.8
28	【諸活動】部活動が充実し、節度ある活動になっている。	92.6

学校施設の中でも図書館、読書活動の充実が図られているところに1番評価が高かった。また、生徒の立場を大事にした教科指導や生徒指導に関する項目の評価が高い値を示している。今後とも継続した取り組みを行っていききたい。

③評価の低い5項目・・・「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合計した下位5項目。

11	【進路指導】進路指導室は使いやすい。	32.0
13	【生徒指導】本校の生徒は授業中と休み時間のけじめがはっきりしている。	23.8
8	【進路指導】「朝の学習時間」は学力向上に役立っている。	22.9
12	【進路指導】本校の生徒はしっかり勉強している。	20.7
9	【進路指導】「群星」等の進路情報が充実していて、進路決定に役立っている。	18.7

設問11については、設問9と併せて進路情報の活用について利用しやすい環境を整える必要がある。また、設問8・12・13については生徒自身が自覚している部分であり、今後も継続してしっかり指導して行きたい。

(3) 保護者アンケートについて

①評価は7分野20項目。

「教育目標」「学習指導」「進路指導」「生徒指導」「環境美化」「諸活動」
「家庭連携」

②評価の高い項目・・・「そう思う」と「ややそう思う」を合計した上位5項目。

8	【生徒指導】服装容儀や遅刻等の指導が徹底されている。	96.8
15	【環境美化】清掃が行き届いてきれいである。	95.2
5	【進路指導】「朝の学習時間」は学力向上の推進に役立っている。	93.6
17	【諸活動】部活動が充実し、節度ある活動になっている。	93.6
10	【生徒指導】生徒は、学校生活を楽しく送っている。	93.1

生徒指導に関連した設問 8・10 と美化活動、部活動に対して高い評価を示している。今後とも継続した取り組みを行っていききたい。また、「朝の学習」についても学力向上に繋がると高評価であった。

③評価の低い項目…「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合計した下位5項目。

3	【学習指導】家庭学習の習慣化に取り組んでいる。	25.1
18	【家庭連携】本校と保護者の連携は密になされている。	18.7
7	【生徒指導】交通マナー等の安全教育が取り組まれていて安心できる。	14.4
13	【生徒指導】本校のいじめ防止基本方針は整備され機能している。	12.7
20	【家庭連携】三者面談は有効に機能している。	11.8

全体的に否定的な意見は少ない傾向であった。しかし設問 3 の「家庭学習」の習慣化は本校の大きな課題の一つと認識しており、継続して学校全体として取り組んでいく必要がある。また設問 7・13 の「交通マナー」「いじめ防止対策」については、安全意識の向上や家庭との連携、情報共有を図って行く必要がある。設問 18, 20 の学校と家庭との連携についても保護者と日頃から連携し、教育活動の充実に努める必要がある。

(4) 学校関係者による評価について

①評価は 12 分野 35 項目。

「教育目標」「教育計画」「各教科・科目指導」「総合的な学習の時間」
「特別活動」「生徒指導」「進路指導」「健康・安全指導」「図書・視聴覚」
「環境美化」「研究・研修」「家庭・地域」

②評価の高い項目

おおよそ教育目標、教育計画、教科指導、特別活動、研究・研修等の領域で高い評価であった。今後とも、信頼を継続できるように取り組んでいきたい。

③評価の低い項目

評価が低かった領域は生徒指導のいじめへの対処に関する項目と健康・安全指導について「あまりそう思わない」の回答があった。また「生徒達は有意義な学校生活を送っている様に見受けられるが、アンケートに目を通すとそれぞれの捉え方があるように感じた」「トイレの洋式化の対応を望む」等のご意見があり、学校運営・教育活動の推進において、参考にしながら努力して行きたい。